リハビリステーションピース新聞

vol.28
2024. 1

リハビリステーション　ピース

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

12月13日にイベント**「クリスマス会」**を開催しました。当日は12月とは思えない暖かい陽気でしたが、フロアはツリーやリースで飾りつけされ、クリスマスムード満点です。

まずは、お揃いの衣装で登場した職員による**「ハンドベルの演奏」**です。今回はクリスマスソングのメドレーを和音で奏で、例年になく高度に仕上がり、短い練習時間とは思えない完成度の高さでした。次は、ご利用の方々に楽器を持っていただき、**「きよしこの夜」**の曲に合わせてグループごとに**リズム打ち**を行いました。日頃から音楽プログラム「カナリア合奏団」で楽器を使用していることもあり、皆さま楽器の扱いは慣れたご様子でした。続いて今年も**「クリスマスの妖精が登場」**し、「きよしこの夜」を**英語で独唱**。更に二人の妖精が加わって、**華麗なダンス**を披露しました。最後に、**サンタクロースが登場**し、お一人ずつにプレゼントが渡されました。ご利用の方々は笑顔で受け取られ、楽しいひと時となりました。

※イベントは感染対策の下実施しています。（池口）

まぶしい笑顔

ハンドベルの音色にうっとり

リズムに合わせて
マラカスを振って♪

プレゼントはサンタさんから手渡しで

もっと知りたい！ 27 リハビリステーションピース

『スマイルステップ』

高齢になると、複数の事を同時に行うことが徐々に難しくなってきます。転倒には、2つのことを同時に行う**「デュアルタスク能力」**の低下が関係しているとも言われています。新プログラム**「笑歌」**で行っている**「スマイルステップ」**では、曲に合わせ、職員の示す方向に「前後左右」に足を動かします。頭で考えながら同時にリズムに乗って、身体を動かすことで、デュアルタスク能力を**楽しく**鍛えることができ、**転倒予防**の効果が期待できます。

社会福祉法人全仁会
複合型介護施設　ピースガーデン倉敷　通所介護
リハビリステーション ピース
倉敷市白楽町 40
（倉敷平成病院 徒歩 3 分）
☎086-423-2001

リハビリ紹介動画

今月の壁面創作

12月の壁面創作のテーマは**「クリスマス」**でした。紙皿に緑の画用紙を貼ってリースを作り、リボンやシール、パールのビーズなどを組み合わせ、**自由に**飾り付けしていただきました。それぞれのこだわりの作品は、しばらく展示した後、ご自宅にお持ち帰りいただきました。

お知らせ　2月のイベント

『節分祭』

2月6日（火）に
『節分祭』を開催します。
今年も鬼登場の予感？！
邪気を払い、1年の無病息災を願いましょう。
ご利用日でない方も参加できますので、お気軽にお問合せください。

（写真は一昨年の節分祭の様子です。）

モンテッソーリケア 特集 6

知ることの大切さ

『ご利用になられる方々がどのような人生を歩んで来られたのか』

ケアをさせていただく上で、私たちが大切にしている事です。ケアの相手に関心を寄せ、相手のことを少しでも知ろうと心掛けることにより、その相手もこれを感じ取り、いつしか信頼を寄せてくださるようになる」と言われています。初めてご利用頂くあ方にとっては、不安な気持ちが大きいと思います。

そこで、いち早く信頼関係を築き、安心してお過ごしいただき、更に、その方の役割を見つけることが出来たなら、良い事づくめです。何が好きで、何が苦手で、どんなお仕事（役割）をしてこられたのか…。もしかするとあまりご自分の過去について話したくないと思われる方もおられるかもしれませんが、少しでも何かしらお話頂けると、嬉しく思います。

ある症例です。デイサービスに通ってくることに強く拒否を示されていた女性の方がおられました。ある日、女性のご自宅にお邪魔した際、驚くほどきれいにアイロンをあてて畳まれた洗濯物があるのを目にしました。新品の様に畳まれた衣類について話を聞くうちに、生活や今までのことについても話してくださり、拒否の理由も見えてきました。大切なご主人との別れ、住み慣れた自宅からの引っ越し、今までの生活が一変…。そういった喪失体験や立て続けに起こった環境の変化が一つの原因になっているようでした。そこで、デイサービスで、アイロンをかける仕事をお願いした所、そんなことで良いならと引き受けてくださり、いつしか、毎日ご利用されるまでになりました。

役割を通して、人の役に立ち感謝された事が、寂しさや悲しさを紛らわせ、少しずつ心を落ち着かせたのではないかと考えます。

（叶）

体操に使用したボールを
消毒してくださっています

モンテッソーリケアの取り組み・活動

モンテッソーリの時間になると、皆様お好きなプログラムを選択して、活動を始められます。しかし、中にはやってみたいけれど、出来るかどうか不安で挑戦出来ない方もおられます。
そんな時には、いつの間にか自然と助け合いが生まれる事があり、心がほっこりします。
そして、ご本人も関わる方も力を合わせて「成功」と「達成感」を共有できます。
そんな場面をパシャリ！

スタッフからのメッセージ

生活相談員の視点からみたモンテッソーリケア

モンテッソーリケアに取り組み、1年と半年が経ちました。時間の経過とともにケアマネジャーの方やご家族の方々が興味を持ってくださり、ご質問や見学をご希望される機会も増えています。関心を持っていただけた事に活動の成果が現れているのだと、有り難く感謝しております。モンテッソーリの考え方として、『自立・存在意義・自己肯定感を高める』というのがありますが、何より我々スタッフが大切にしているのは「活動をしている『その方』が幸せかどうか」です。ご利用の方が幸せならご家族も幸せであり、その様子を見られることがスタッフの幸せでもあります。皆様からその様なお話が聞けるよう、今後も活動と情報発信を行っていきます。インスタグラムにも活動の様子をあげているので、ぜひご参考になさって下さい。

生活相談員
川村　香織

モンテッソーリケア紹介

インスタグラム

リハビリステーションピースでは『モンテッソーリケア』に取り組んでおり、3ヶ月に1度『モンテッソーリケア特集』で活動の様子をお伝えします。